

(一社)日本地質学会 2009 年度第 12 回執行理事会議事録

期 日 : 2010 年 5 月 8 日 (土) 11:00~12:15

場 所 : 東京大学小柴ホール 第 4 会議室 (213 号室)

出席者 : 宮下会長, 高木副会長, 渡部常務理事 藤本副常務理事 井龍 上砂

倉本 小嶋 齋藤 坂口 久田 藤林 向山 矢島 各理事, 橋辺 (事務局)

欠席者 : 佃副会長 石渡 岩森

* 成立員数 (9/17) に対し, 出席者 14 名で, 執行理事会は成立.

* 前回議事録の承認

報告事項

1. 理事会推薦候補者の外部監事について、選挙管理委員会への届け出を行い、選挙管理委員会から受理通知を受けた。なお、手続き上のミスについては、厳重注意を受けた。
選挙管理委員会として、代議員、会員への選挙の追加報告を行った。
2. アイランドアークのオンライン購読についての現状
2009 年度より Institutional Subscription のアクセス権 2 口、2882 ドル
3. 第 26 回ゼオライト研究会発表会(12 月 2 日~3 日)の協賛依頼→例年通り承諾
4. 環境省から、環境の日 (6/5) および環境月間 (6/1-30) に対する協力依頼
5. 連合大会におけるジオパークセッション(代表渡辺真人)からの後援依頼→承諾
6. 第四紀学会シンポジウム「学校教育で地学は生き残れるか? 学会と教育現場との連携に向けて」の後援依頼→承諾
7. 環境省近畿地方環境事務所主催、地質の日フィールドワーク「太古の自然を感じよう、御浜小石の秘密をさぐれ!」(5/8、講師 後誠介会員、吉野熊野国立公園七里御浜)の後援依頼→承諾
8. 日本科学技術振興財団の「青少年のための科学の祭典 2010」の後援依頼→例年通り承諾
9. 地理学連携機構(代表岡部篤行)として、地歴科教育の教育課程に関する中間見直し実施に関する要望書提出に際し (以下の 2 件)、連名団体となることについての依頼があり、検討の結果、連名団体となることを承諾した。
文部科学大臣あて要請書「高等学校地理歴史科の履修形態の改善に関する要請」
東京都教育委員会教育長あて要請書「東京都立校等学校における地理歴史科の履修形態に関する要望書」
10. 広島大学教員公募、三重県学芸員の公募案内があり、メルマガ、News 誌で広報した。
11. 賛助会員(株)ダイヤコンサルタント役員変更挨拶状、応用地質(株)東北支社長新任挨拶状、千葉大学リモートセンシング研究センターセンター長交代の挨拶状。
12. 地球惑星科学連合から連絡委員推薦の要請があり → 総務部会から向山理事を指名
13. 古生物学会創立 75 周年記念式典への招待と祝辞の要請、6 月 10 日(木)3 時半から、つくば国際会議場 → 会長出席

審議事項

1. 総会 (5 月 23 日) 議案資料、議事進行およびだ 1 回理事会の確認について

*5月23日のスケジュール

会場 幕張メッセ国際会議場 304 室 開場 17 時 15 分

①17 時 30 分～50 分 新理事による事前打ち合わせ②18 時～18 時 40 分

任意団体 総会

第 1 号議案 2009 年度事業報告

第 2 号議案 2009 年度決算報告

第 3 号議案 任意団体日本地質学会の解散と一般社団法人への移行

③18 時 45 分～19 時 10 分

2009 年度第 2 回一般社団法人総会 (20 分程度)

第 1 号議案 理事会報告

第 2 号議案 2009 年度事業・決算報告

第 3 号議案 代議員および理事・監事選挙報告

④19 時 10 分～19 時 15 分

2010 年度第一回理事会 パート 1 5 分程度

代表理事(会長)・副会長・執行理事の選任

⑤19 時 15 分～19 時 45 分

2010 年度第 1 回一般社団法人総会 30 分程度

第 1 号議案 代表理事(会長)・副会長・監事および執行理事の選出

第 2 号議案 2010 年度事業計画

第 3 号議案 2010 年度予算案

第 4 号議案 名誉会員の選出

⑥19 時 45 分～20 時 15 分

2010 年度第一回理事会 パート 2

各賞選考委員会の発足

執行理事・理事の役割分担

2. その他

1) 2010 年度の予算案について

- ・財産移譲に関して任意団体と法人の間で契約書を交わすこととする。

2) 男女共同参画委員会の来年度事業について下記の堀委員長の再提案を了承.

- ・保育室への補助：保育室は会場内に設けず外部業者への委託保育を行う。小学校 6 年まで可能。保育料の補助 800-900 円/1 時間に対し親負担は 1/3、300 円とする。
- ・学童ルームの設置：会場内休憩室に併設、大人の目が届くよう。
- ・富山市内巡りの 1 日フリー券の補助：大人 600 円、子供 300 円、年会、情報展、私立科学博物館等を回る。予算約 12000 円程度
- ・ファミリープラン：個別の行事ではなく地学教育の見学旅行に親子で参加する。

3) 地質学会友の会についての提案(坂口) (資料参照)

坂口理事をヘッドにしてワーキンググループを設置して検討を行う。

4) 高校の理科において、平成 12 年度からの 3 科目必修化にあたり、すべての高校で希望者が地

学を履修できるように，文科省ならびに都道府県教育委員会あてに要望書を提出する．地学教育委員会に原案作成を依頼

- 5) 会費滞納で除名となった者について，未納分会費の減免を行い復帰させ会員増を図る．総会以降12月までのキャンペーンとして期間を区切って実施する．

2010年5月19日